

2015 年 4 月発行

KUNDL

京都国連寄託図書館

News Letter No. 21
Spring 2015



Open: 月-金曜日 10:00-17:00 *土日祝日、年末年始、夏期休暇期間は閉館
〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 立命館大学衣笠キャンパス明学館 1 階
TEL: 075(465)8107 FAX: 075(465)8334

世界の若者たち

現在、世界には史上最多の18億人もの若者(10歳~24歳)が存在し、うちおよそ10人に9人が開発途上国に暮らしています。若者たちは世界の情勢に最も影響されやすいため、思うような将来を望めていないのが現状です。その背景には、成長していく過程で必要な生活環境が整っていないことや、教育を受けることができずきちんとした仕事に就けないことなど多くの要因が絡んでいます。国連事務局はこうした若者の問題に対して、世界的な認識を高めるための活動や広報活動を指示・監督してきました。(http://www.un.org/youth)

・国連若者プログラム (United Nations Programme on Youth)

若者に関連する問題に取り組む中心的なプログラムとし、権利や願望を推進し政策決定への参加を促進する

・世界青年行動計画 (World Programme of Action for Youth)

1995年に若者の社会参加の機会を増やすための国際戦略として採択され、2015年は20周年にあたる

・ユースフォーラムの開催 (2015.2.2 / 経済社会理事会主催)



・国連ユース・ボランティア・プログラム・・・ <http://www.unv.org/youth>

・若年雇用ネットワーク (Youth Employment Network) <http://www.ilo.org/yen>

国際労働機関(ILO)・世界銀行(WB)・国連事務局の協力のもと、若者の雇用問題について解決策の探求を目指し情報交換を行っている

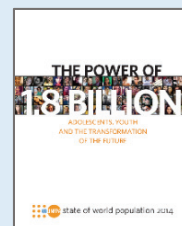
関連資料

ユースに関する総会ハイレベル会合の成果文書:
対話および相互理解(A/RES/65/312)

「Outcome document of the High-level Meeting of the General Assembly on Youth: Dialogue and Mutual Understanding」



『World Youth Report 2013
- Youth & Migration -』



『世界人口白書 2014
- 18 億人の力
未来を変革する若者たち -』
【日本語概要版所蔵】



2015 年はグローバルな行動のとき！

2015年の優先課題として潘基文(パン・ギムン)事務総長は加盟国に向けて、『2015年は国連の活動に相互に関係する「開発」「平和」「人権」の3本柱、すべてにおいて大きな前進を遂げる機会の年となります。

『私たちには』誰も置き去りにすることなく、すべての人にとって尊厳ある生活を現実のものとするため、大胆に、力強く、迅速に行動を起こす歴史的な機会と義務があります。』

と述べています。



事務総長統合報告書 (A/69/700)

「The Road to Dignity by 2030: Ending Poverty, Transforming All lives and Protecting the Planet」

(2030年までに達成すべき尊厳への道: 貧困に終止符を打ち、あらゆる生活の変容をもたらす、地球を守るために)

国連は世界中のさまざまな課題に取り組んでいます。

このコーナーでは、国連のホームページで紹介されている30の Global issues についてアルファベット順にご紹介します。(http://www.un.org/en/globalissues/) 第6回目は 下記のキーワードをご紹介します。

FAMILY〔家 族〕

「家族は社会の基本単位である」と国連は認識しています。しかし、近年ではシングルマザー・シングルファーザーの増加、高齢化現象、命に関わる病気などの要因が、家族の構造や家族の能力に明確な影響を与えているのです。

国連総会は1994年を「国際家族年」に指定し(A/RES/44/82)、家族問題に力を入れ、また毎年5月15日を「国際家族デー」としました。

家族に関する宣言

世界人権宣言 第16条 第3項

「家庭は、社会の自然かつ基礎的な集団単位であって、社会及び国の保護を受ける権利を有する。」

国連は2004年、2014年と10年ごとに家族に関わるさまざまな側面の評価や分かち合いを促しています。

FOOD〔食 糧〕

国連では、食糧問題に関して多くの機関が携わり、経済的・社会的な要因によって起こる食糧不足に悩む人々や災害で被害に遭った地域・国へ食糧支援を行うなど、問題の解決に尽力しています。

関連機関

国連世界食糧計画 (WFP) <http://www.wfp.org/>

国連食糧農業機関 (FAO) <http://www.fao.org/home/en/>

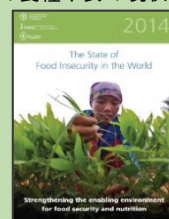
国際農業開発基金 (IFAD) <http://www.ifad.org/>

関連資料



『The State of Food Insecurity in the World 2014』

(世界の食糧不安の現状 2014)



『The State of Food and Agriculture 2014』

(世界食糧農業白書 2014)

GOVERNANCE〔管理・統治〕

国連システムは、あらゆる方面から各国の政府機関に密接に働きかけ、その国の統治がよりよいものとなるよう努めています。

関連機関

国連開発計画 (UNDP) <http://www.undp.org/>

国際通貨基金 (IMF) <http://www.imf.org/external/>

関連プログラム

国連行政ネットワーク (UNPAN)

UN Public Administration Network

<http://www.unpan.org>

公共政策や行政の見直し、知識・経験の習得を、共有・協力しながら構築していくよう促進するネットワーク。



Yearbook of the United Nations 2010
【国連年鑑2010】

2010年の主要な活動およびそれに関する文書・決議(全文)等について、知ることができます。



Basic Facts about the United Nations 2014

【国際連合の基礎知識 2014】

国連の沿革、組織、活動について詳しく解説されています。

本号で取り上げた刊行物・ニュースレター等は、京都国連寄託図書館でご覧になれます。ぜひ、この機会に京都国連寄託図書館へ足をお運びください。

発行：京都国連寄託図書館

〒603-8577

京都市北区等持院北町 56-1 立命館大学衣笠キャンパス明学館1階

TEL : 075(465)8107 FAX : 075(465)8334

URL : <http://www.ritsumei.ac.jp/acd/in/cger/kunl/index.html>

Kyoto United Nations Depository Library

News Letter No. 21